

# ESLに参加して

総合管理学部総合管理学科 2年 外室美貴

私は、この研修プログラムで、言葉ではすべてを表現することができないくらいの本当にたくさんの素晴らしい経験をする事ができました。毎日が驚きと感動、新しい発見の連続でした。あまりにも充実した楽しい日々を送ることができたので、約三週間という時間は本当にあっという間に過ぎ去りました。



私達研修生が訪れたモンタナ州ビルングスは、とても長閑なアメリカの田舎町です。広大で豊かな自然に囲まれ、温厚な人々が暮らす素敵なその町を、私はすぐに心底大好きになりました。私のホストファミリーは本当に優しく親切で、一度もホームシックにかかることがなかったばかりか、日本に帰りたくない！と心から強く思うほど毎日が楽しく快適な生活でした。

アメリカでの生活は、午前中にモンタナ州立大学で英語の授業を受け、午後には毎日異なるアクティビティをしました。アメリカを満喫できる遊びや買い物、アメリカの歴史や大自然を肌で感じ学ぶ体験、などと刺激的な毎日の一瞬一瞬を私は心から楽しみ、広い視野で、またさまざまな角度から、数え切れないほどの多くのことを学ぶことができたと思います。英語で展開される授業の中で、私が特に印象深かったのは、国の文化の違いについて英語で議論を交わし合ったことです。中国からの留学生もいたので、アメリカ、中国、そして日本と三カ国の考えや文化を英語という共通語で討論しました。英語でお互いの国の違いを尊重し分かち合えた瞬間は、なんとも言い難い深い感動と喜びを得ることができ

ました。

私は話すことがとても好きなので、英語でもどうにか自分の想いや考えを伝えたいという気持ちが強く、たくさん間違いながら、悪戦苦闘しながらも、積極的に英語を使いました。自分から行動を起こさなければ、何も変えられないし、何も得られないということはこの研修を通して強く実感したことです。私の英語力はなんとも乏しく、もどかしさや恥ずかしさ、悔しい思いをたくさんしました。しかし「話すのを恐れ、できないのだからと諦めたらそこで終わりだ。せっかくアメリカに来ているのだから、精一杯楽しむ努力をしよう！」と自分を奮い立たせ、手段を駆使し悩み考えながらも一生懸命伝えようと励みました。その結果、伝えたいという強い意思を持って行動を起こす前向きな姿勢は、人種を超えて、国や言語の違いを超えて伝わるのだということを、身をもって知ることができました。

今回研修で得た、「どんなに大きな違いの壁があろうと、人と人は努力次第で心を通わすこともできる」ということは、私の人生において今後とても大きな意味を持ち、どんなときも自分の背中をそっと押してくれる糧になるのではないかと思います。アメリカを知ること、別の視点から日本を知ることにもなり、またアメリカで送った生活は、今まで当たり前すぎて気付かなかった日本の素晴らしさを改めて認識する良い機会にもなりました。



ホストファミリーをはじめ、たくさんの友達、お世話になった先生方、と私は国境を越えて本当に多くの人々に出会うことができました。この素敵な出会いと思い出は私の人生においてのかけがえのない宝物です。この研修に参加させてくれた親、出会えた多くの人々に心から感謝しつつ、この経験で得た多くのことを必ず次のステップに生かしていきたいと思っています。